



栄小学校だより

令和4年6月20日（月）

No.11

〇暑くなってきました。熱中症にご注意ください。

6月も後半となり、気温・湿度も高くなってきており、マスクの着用時における熱中症や脱水症状などが心配されています。教室では、換気に気をつけながらエアコンを使用するなどして授業を進めていきますので、着用を推奨しますが、体育の授業や登下校時、休み時間に運動場で遊ぶ時などでは、自分の体調を考えてマスクの着脱をするよう子どもたちに話をしております。

これからの季節は、猛暑となる日もあり、熱中症等により一層注意を払っていきたいと考えております。ご家庭においても、お子様にマスクをしていて大変だった場面を聞いていただき、水分補給の大切さや、マスクを外した時は友だちの近くでしゃべらないなど、健康や周りの人への配慮についてお話いただけるとありがたいです。また、登下校時に日傘や冷却タオルの使用など、体調管理に関わることに使用を許可しています。安全・安心な学校生活が送れるようにする活動にご理解をお願いします。

〇読書推進活動

栄小学校では、さまざまな「読書推進活動」を実施しています。「本を読む」「読むことが好きになる」ことは、学力向上につながるとされています。また、24日までは、「ノーメディア週間」として、各ご家庭においても、「読書・学習等の時間を増やす」ことをお願いしています。「読書推進活動」ご理解・ご協力をお願いします。

・読み聞かせボランティア

毎週、木曜日には読み聞かせボランティアによる「読み聞かせ」を行っています。朝の会で学級、業間休みには図書室で行っています。ボランティアのみなさんには、楽しい絵本を中心に、学年の発達によって本を選んでいただいています。

・ブックトーク

各学年の授業では、図書支援員による「ブックトーク」を行っています。紹介する本のあらすじやその本のおもしろいところなど、丁寧に話をしてもらっています。子どもたちが本を読みたい気持ちになるってことはいいことですね。



OSDGsの授業

6月9日（木）に、4年生が環境に関する授業を受けました。講師の先生は、落合さん、吉田さんです。鈴鹿市のごみの統計や環境問題を中心に教えていただきました。自分たちがこれから取る行動について、みんなで考え、行動を取ることで、将来、より良い社会にする活動がSDGsにつながることを学びました。



○町探検（NO.2）を行いました

6月16日（木）に、2年生が町探検（磯山地区）を行いました。7日の秋永地区に続くものです。蒸し暑い中でしたが、近くに住んでいる子どもが地域の話をお互いに話したり、実際に校区を歩くことにより、新しい多くの発見をしました。



○ふれあい班活動

栄小学校では、定期的に「ふれあい班活動」を実施しています。このふれあい班活動は、栄小学校児童と栄幼稚園児、計173名を14のグループ（11人～13人）に分けて、様々な活動を通じて親交を深めるものです。「異学年交流」を通じて、思いやりや助け合いなどを学んでいきたいと考えています。

第1回は、6月15日（水）の5限目に行いました。6年生が中心に班の運営をし、自己紹介や簡単なゲームやなぞなぞなどを行いました。幼稚園児や低学年の児童は、初めて顔を合わせる上級生もいたようで最初はちょっと緊張していましたが、時間とともに慣れて楽しく過ごせたと思います。



○地区市民センター・公民館見学

6月9日（木）、3年生が栄小学校に隣接している栄地区市民センター・栄公民館の見学を行いました。

鈴鹿市の各地区に設置されている「市民センター」では、住民関係の証明書の交付、各届書の受理、税金の納付などの業務をしています。また、「公民館」では地域の方々のサークル活動の場所の提供等や災害時の避難場所などの役目を担っています。

所長さんの説明等を「地域住民の一人」として、真剣に話を聞き、的確な質問をしていた3年生の姿を見て、頼もしく思えました。

